

2013年4月10日

報道関係各位

GMO ペイメントゲートウェイ株式会社

GMO ペイメントゲートウェイ**fluxflex, Inc.と資本業務提携し、開発者向けクレジットカード決済サービス「WebPay」展開を支援
～短時間での組み込みとアプリ内課金の容易な実装が実現できる決済サービスを提供～**

GMO インターネットグループで非対面クレジットカード等の決済事業を展開する GMO ペイメントゲートウェイ株式会社(東証一部:証券コード 3769 本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:相浦 一成 以下、GMO-PG)は、fluxflex, Inc.(本社:San Francisco、CEO 久保 溪 以下、fluxflex)と資本業務提携し、2013年4月よりインフラパートナーとして fluxflex の開発者向けクレジットカード決済サービス「WebPay」の展開の支援を本格的に開始いたしました。「WebPay」はこれまでの複雑な決済システムの API ではなく、Restful API でより簡単に実装できるため、決済システムの組み込みに要する、開発時間の短縮を実現することができます。また、言語や OS に依存しない API のため、iOS・Android™・Windows®などのアプリ内課金においても容易に決済サービスを実装することが可能となります。

【背景と概要】

近年のウェブサービスの構築・提供においては、開発者主導による無駄なく迅速な「リーン・スタートアップ」^{*1} が主流となっており、決済システムの要件にも、短時間で容易に組み込めることが求められております。また、昨今では、様々なデバイス毎にあるウェブサービスやアプリでの課金・決済など、消費者の決済シーンは多種多様となってきていることから、言語や OS に依存せず、使いやすい API やライブラリ^{*2} の形で導入できる決済システムの需要が高まっています。アメリカにおいても、決済システムの組み込みやすさを特長とする「Stripe(ストライプ)」^{*3} のような決済サービスが注目を集め、加盟店数や取引高を伸ばしております。

このような背景のもと GMO-PG では、今後、日本においても言語や iOS・Android・Windows などの OS に依存せず、組み込みやすさを追求した決済サービスが重要になると考え、同分野において高い知見と技術力を有し、「Stripe」と互換性のある決済 API を提供している fluxflex と資本提携いたしました。GMO-PG は、fluxflex へクレジットカード決済処理機能及び加盟店契約のインフラを提供し、fluxflex はこれを導入して開発者向けクレジットカード決済サービス「WebPay」を展開いたします。GMO-PG は、クレジットカード決済処理機能および加盟店契約のインフラの提供を通じて、「WebPay」の展開を支援いたします。

開発者はウェブサービスやアプリ内課金における開発の際、対応デバイス・決済画面の遷移等の柔軟性と API の複雑さが比例し、組み込みに相応な時間と労力を要しましたが、決済システムに「WebPay」を用いることで、これらの柔軟性を担保しながらも決済システムの組み込みに要する開発時間の大幅な短縮を実現することができます。

また、「WebPay」では言語や OS を問わずご利用いただけるよう、決済ライブラリの拡大を進めており、今後、さらに多種多様な端末や OS のウェブサービスやアプリにおいて、課金機能を容易に実装していただけるようになります。

GMO-PG と fluxflex は、本年度 200 店舗を目標に「WebPay」を展開してまいります。

*1: リーン・スタートアップとは、最低限のコストと短いサイクルで仮説の構築と検証を繰り返しながら、市場やユーザーのニーズを探り当てていくといった、起業や新規事業などの立ち上げ(スタートアップ)のためのマネジメント手法のこと。

*2: ライブラリとは、特定の機能を持つプログラムを、他のプログラムから引用できるように定型化し、これらを一つのファイルにまとめたもの。

*3: 「Stripe」とは、海外の決済サービス。決済システムを簡単に組み込みができる点が評価され、大手決済サービス PayPal の創業者や Sequoia Capital をはじめ、有力な Venture Capital からこれまでに約\$40M の資金調達を行なっている。

【fluxflex, Inc.について】

fluxflex は、2010 年 3 月に米国で立ち上げられたシードベンチャーであり、主にウェブ・モバイル開発者をターゲットにしたクラウドホスティング、決済システムのサービスを提供しております。

【GMO ペイメントゲートウェイ株式会社について】

GMO-PG は、ネットショップや SNS・スマートフォン上で展開するコンテンツなどの非対面販売型の事業者、NHK など月額料金課金型の事業者、並びに日本年金機構や東京都などの公的機関など 4 万店舗以上 (GMO ペイメントゲートウェイグループ 2012 年 12 月現在) の加盟店に、クレジットカードをはじめとする決済処理サービスを提供しております。消費者と事業者にとって安全性が高く便利な決済を実現し、日本の決済プロセスのインフラになることを目指しております。決済業界のリーディングカンパニーとしてイノベーションを牽引し、日本の EC 化率の向上に貢献いたします。

【関連URL】

- ・GMO-PG コーポレートサイト URL: <http://corp.gmo-pg.com/>
- ・GMO-PG サービスサイト URL: <http://www.gmo-pg.com/>
- ・fluxflex サービスサイト「WebPay」 URL: <https://webpay.jp/>

以上

【報道関係お問い合わせ先】

- GMO ペイメントゲートウェイ株式会社
企業価値創造戦略 統括本部 企業価値創造企画室
TEL : 03-3464-0182 FAX : 03-3464-2477
E-mail : ir@gmo-pg.com

- GMO インターネット株式会社 グループ広報・IR 部 福井・石井
TEL : 03-5456-2695 FAX : 03-3780-2611
E-mail : pr@gmo.jp

【サービスに関するお問い合わせ先】

- GMO ペイメントゲートウェイ株式会社
企業価値創造戦略 統括本部 担当: 谷中
E-mail : webpay@gmo-pg.com

【GMO ペイメントゲートウェイ株式会社】 (URL: <http://corp.gmo-pg.com/>)

会 社 名	GMO ペイメントゲートウェイ株式会社 (東証第一部 証券コード:3769)
所 在 地	東京都渋谷区道玄坂1丁目 14 番 6 号 渋谷ヒューマックスビル
代 表 者	代表取締役社長 相浦 一成
事 業 内 容	■クレジットカード等の決済処理サービス及び付帯するサービス

【GMO インターネット株式会社】 (URL: <http://www.gmo.jp/>)

会 社 名	GMO インターネット株式会社 (東証第一部 証券コード:9449)
所 在 地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー
代 表 者	代表取締役会長兼社長・グループ代表 熊谷 正寿
事 業 内 容	■WEB インフラ・EC 事業 ■インターネットメディア事業 ■インターネット証券事業 ■ソーシャル・スマートフォン関連事業

※「Android」は、Google Inc.の商標または登録商標です。

※「iPhone」は Apple Inc.の登録商標です。iPhone 商標は、アイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。

※iOS 商標は、Cisco の米国およびその他の国のライセンスに基づき使用されています。

※その他記載されている会社名、製品名は、各社の商標、もしくは登録商標です。